

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和5年12月1日

申請者 所在地 山梨県西八代郡市川三郷町大塚 1125
企業名 株式会社マルエスフリージングジャンクション
代表者 代表取締役社長 佐野 強

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当社は 2021 年 SDGs 宣言を行い、生活を支える山梨の物流企業として、SDGs の考え方を取り入れた取り組みを行っています。あいさつの徹底はもとより、男女の社員が合同で社内を巡回し、働きがいのある職場づくりや安全できめ細やかな物流サービスを推進しています。毎週、会社周辺の清掃や構内の自主的な環境美化活動を行い、使わなくなった備品類の再活用、書類のペーパーレス化なども進めています。女性ドライバーや障害のある社員など多様な人材の雇用と育成も積極的に行っており、トラックのアイドリングストップによる燃費向上や倉庫屋上での太陽光発電、照明設備のLED化等の省エネを行うなど、多くの皆さまが豊かに暮らしていける持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況	
			登録年月日：令和4年12月1日	
✓環境 □社会 □経済	特に環境面で影響の大きい、トラックの燃費向上を図る。	2030年時点で、当社トラック台数計の燃費を対前年比で3%改善させる。	全トラックの燃費結果を毎月公表し、ドライバーへ改善指導を実施する。 指標の現状値：2%改善	(進捗率) 70%
□環境 ✓社会 □経済	輸送・保管時の交通事故や商品破損を防止する。	2030年時点で、重大な事故及び破損の年間発生件数をゼロにする。	事故破損ゼロのための講習会等を、毎月実施する。 指標の現状値：毎月実施	(進捗率) 100%
□環境 ✓社会 ✓経済	当社のトラックや倉庫を、地域内外の流通促進や観光・産業振興等に寄与する。	2030年時点で、当社トラックや倉庫を、山梨県内や社会経済の発展に寄与する運用（当社営業所が所在する地域の特産品などを運送・保管する運用、等）を実現させる。	当社のトラックや倉庫全てにおいて、地元生産品や県民消費物品等の運搬・保管を担っている。 指標の現状値：全施設	(進捗率) 100%

2030年の目指す姿

社員1人1人がSDGsの意識を持って事業活動に臨み、働きがいのある職場環境や安全できめ細やかな物流サービスを実現させるとともに、地域・社会貢献にも積極的に取り組んでいる。